



発行 山口県教職員団体連合会
代表者 小坂 朝之
編集人 山本 純
山口市大手町教育会館内
電話 (083) 922-2049 番
FAX (083) 921-0907 番
E-mail: kyoren@orange.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.kenkyouren.com

山口県教職員団体連合会 第65回定期大会

質の高い教育の推進のために
資質能力向上のための研修活動の充実を
義務教育費国庫負担制度の確立を
子供と向き合える教育環境の整備を
職務に見合った給与制度の確立を



県教連の未来のために
一丸となって組織の拡大を!

委員長 小坂 朝之
現在の教育現場は、大変厳しい状況にあるといえます。学力向上の推進、道徳の教科化とその評価の在り方、グローバル化を目指した英語教育の推進、コミュニティ・スクールをはじめとする家庭・地域との連携、深刻化するいじめや少年犯罪への対応など、多種多様な課題や施策に基づいた業務が科せられています。一方、財務省からは少子化に伴う教職員数の削減案が浮上しています。これらは、子供たちのことを第一に考えた教育環境とはほど遠く、先の見えない状況の中で、子供と向き合えないまま、私たちが教職員は徐々に疲弊してきます。また、内に目を向けると、

5月30日(土)労協協会館において第65回県教連定期大会を開催しました。県内各単組から大会代議員、大会役員、来賓を合わせ約100名が参加しました。全日教連委員長岩野伸哉様をはじめ、県教委国会議員、県会議員の来賓から、県教連に対しての期待感や熱い応援メッセージなど多数頂きました。定期大会では、運動方針に対する質疑や建設的な意見などが出されました。
すべての活動は組織の未来へと繋がる
委員の高齢化、若い世代の教職員団体離れといった、県教連にとっての厳しい状況もあり、10年後はさらに厳しい時代が訪れるでしょう。
しかし、こんな時代だからこそ、私たちが県教連は元気でありたいと思います。私たちが元気になるでしょう。子供たちが笑って、いれば、子供たちも笑顔になり、県教連の目指す教師像として掲げたい。
「子供に夢を 職務に誇りを」
は、本当に素晴らしい言葉です。誇りをもって子供に夢を与え、明るい未来を信じる仲間がいる場所、それが県教連です。同じ思いを持つ仲間をもっとたくさん増やして、よりよい形で次の時代へとバトンを繋いでいくことが、与えられた使命だと考えています。

「子供たちのことを 第二に考えた活動の展開」
が県教連の基本理念であり、その理念を具現化するために、そして、県教連会員一人ひとりの心をつなぐに合せて、正しい教育に向かつて進んでいくため、取り組んでいきます。よろしく願います。

来賓挨拶
山口県議会議員 吉田 充宏 氏
山口県議会議員 志合栄一 氏
参議院議員 江島 潔 氏
衆議院議員 河村 建夫 氏
県教育庁教育次長 原田 尚 氏
全日教連委員長 岩野 伸哉 氏

今年度運動方針(要旨)
今年度県教連では、組織の拡大を最重要課題として、活動目標を「すべての活動は組織の未来へと繋がる」としました。
組織を拡大する運動
1 分会訪問
2 研修会や各種行事
3 情報提供・広報活動
4 互助・支援活動
5 交渉活動
教育環境・生活環境の整備をめざす運動
1 子供と向き合う時間の確保
2 学校業務過密化の解消

(次ページに続く)